



定価 一部金銭 五銭 五銭 十二 印刷所 本報印刷部 印刷所 本報印刷部

發行兼編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長崎町五番地

刊夕日八廿月一十

電話新設披露

電話 二五八

外科、内科、婦人科、花柳病科

平町謙田町 金成醫院

常磐文藝

私の川柳

ノートから

新島新坊

散髪屋随分弄けるなど思ひ

初恋が思ひ出さる、丘の松

丘の家香から夏を羨やませ

御心配でせうと見舞客が殖え

尋常科電車道まで母が来る

見送りの實は着物を見せにゆき

書留が國から届く日曜日

洋報の客はあぐらを勧められ

遠からず嫁くは化粧に日を送り

二次會で幹事マークをはずされる

美味で評判の

遠藤パン

(平驛前)

和久人

漆器屋

漆器店

平町一丁目

電話四〇五番

米松

セメント、グリン、地建、各種物

其地建、各種物

建物請負一般木材業

磐城建物株式

平町五丁目 電話五一八番

確信アル値段

キット買ッテ戴ケル

名作大

かごの鳥 (後篇)

六花翁原作

三遊亭圓朝原作

累ヶ淵 全卷

尾上紋十郎・松枝鶴子主

曲亭馬琴原作

里見八犬傳 全卷

名篇を擁して斯界に望む

帝キネ直營

高級有聲座

電話四四六番

高松島名産

西洋料理等

御料理仕出し

カキフライ

カキ鍋品々

一の井

仲町(電話一六七番)

新設

電話二七〇番

耳鼻科専門

大和田醫院

平町南町

入院應需 自炊ノ便アリ

現内閣と三派

政界通人

加藤内閣は國民より實力ある内閣とか或は粒揃ひの内閣であるとか頻に稱讚の辭を與へられて居るが果して國民が期待するが如き有力なる内閣であるかどうが我々は慎重に考慮せねばならぬと思ふ、然れ共今日迄の施政状態を察するに稍國民の期待に副ふ處の内閣であることは確に感ぜられるが唯我々は不快と感ずるは或る政策を實行せんとするに當つて政府と與黨との間の意見が常に不一致を來し大

論争を行ふ事であるが何等かの方法を以つてこの間の不統一を圓滿に進行する協議が出来ないものであらうかを考へるのである、目下問題となつて居る貴族院改革及び鐵道問題の如きでも何時になつたら兩者の間の意見が一致しこれが解決の機運に到達するかを疑はざるを得ない状態にあるのである、要するに我國の政治家は動もすれば私利の政治家の爲めに離合集散する傾向を有するのであるから此意味より考へれば今日の鐵道問題の如きは己むを得ざる態度と云ふかも知れぬが國民側より見れば甚

株式賣買中値

電話に金融致す

銘格	拂込	時價
警城銀行	五〇、〇	五三、五
平銀行	五〇、〇	六八、〇
警越銀行	一一、五	一〇、五
警城實業	五〇、〇	四二、〇
警城實新	三〇、〇	二八、〇
田村實銀	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二五、〇
同新	一五、〇	一九、〇
百七銀行	五〇、〇	五五、〇
同新	一一、五	一六、〇
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇、〇	四三、五
同新	二五、〇	一九、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一五、五
好問水電	一一、五	一三、〇
警城製菓	一一、五	六〇、〇
警城製菓	二〇、〇	二五、〇
平信託	五〇、〇	二五、〇
警城勸業	一一、五	一三、五
植田物産	三〇、〇	二六、〇
平製氷	二五、〇	一八、〇
好問軌道	五〇、〇	三〇、〇
入山新	二二、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	一〇、〇
警城炭礦	五〇、〇	四一、〇
同新	二二、五	一八、〇
警城セメン	五〇、〇	六五、〇
同新	三三、〇	四四、〇
平運送	二二、五	八、〇

平町田町 電話三三三番

丸登株式店

川添房二郎

お座敷先から 姿を消した藝妓桃子

黒幕の男と共に

けふ平署の一隅に悄然と

湯本温泉の狭斜の巷に一流の賣れつ妓として可成り名の響いた高屋方抱藝妓桃子(二九)事久之濱生れ鈴木もも子がお座敷先から突然行衛不明となつたのは去る十日

夜半の 出来事

つた、夫れから五日程立つた日の事抱主が血眼になつて八方に搜索の手を伸べて居た最中に狐につまづかれた様な姿で桃子は漂然と抱主の家へ歸つて来た、然も夫れからはお座敷へもロクに姿を出さず一室に閉じこもつて深い吐息を洩らして居るばかりか時折には物狂はしい

様子で 自殺を圖り

兼ねまじき模様なので抱主も薄氣味悪く平署へ説諭方を願出た、伊藤署長は是れには深い仔細がなければならぬと睨み種々捜査の手を盡して女の黒幕と見られて居る興業主の白石某と共に本桃子を平署に呼び出した、ただ夫れだけの

事實で ある而し斯

ふした境涯に置かれたか弱い女の背後に傀儡の糸をひく男が存在していけにえの生活に益々浮ぶ瀾のない深淵へと陥らしめて居る事實を社會は何んと見る

前借を踏む女

亭主と共謀

相馬郡生れ目下住所不定石田うめ(三三)は内縁の夫と共に共謀し平町の飲食店等に酌婦に住み込む契約の許に身の代金を前借して巧みに是れを踏み倒し被害數軒に及んだ爲め平署にて同人の行衛嚴探中の處宮城縣大河原町某飲食店に同様手段に依り何食はぬ顔にて住込みを居たるを探知是れを逮捕し平署に引致取調中

復興債券 平賣行好況

金額九千圓

全國各銀行、郵便局にて賣り出した第二回復興債券は愈々昨廿八日を以つて締め切つたが平町各銀行並に郵便局の賣出しを聞くに各銀行扱への分は合計七百九十四萬枚、郵便局では百十三枚を賣出し金額九千七十圓に達したが此金は東都へ運ばれて復興費の一部を形成する譯である

柏原家盛宴

入團を祝して

平町三丁目三井呉服店柏原幸次郎氏令息光太郎君は海

軍看護兵として入團する事になつた爲め昨夜六時半から同家に於て盛大な送別の宴を張り席上祝言として喜多流高野會の人々に依つて竹生島其他の諸吟あり柏原氏の挨拶に對し伊藤平警察署長來賓を代表して祝辭を

内郷に 火力發電の計畫

出来る 東京電燈の申請認可さる

二千萬圓の工費

既報石城郡内郷村磐城炭礦附近に東京電燈會社が十萬キロの火力發電所設立の計畫を起つて其筋に認可申請中であつたが此程申請の通り認可された同社は最近神奈川縣鶴見地内にも同様十萬キロの發電計畫を起したが鶴見發電所は第一期第二期に七萬キロボツ完成迄の工費二千三百萬圓の豫定の如く現在同社が工事中の千住發電所竣成後直に著工の模様であるが鶴見より磐城の工事が先になるであらう

童話會を開く

平劇場にて

平町白銀町家庭コードモ新聞石城支局にては八木笠雪氏を招聘し廿九日午前九時から平第一校、卅日午前九時から平劇場にて童話會を催す由

小川青年總會

石城郡下小川村青年團にて

廿七日午前十時から同村小學校に於て入營兵の歡送會を兼ね總會を開き勤儉獎勵事



ニコチンの毒

煙草の中に含んでゐるニコチンの有毒な成分は、ごなたも御存じでせうが、この位煙の中にニコチンが含

まれてゐるかといふと、煙草の種類によつて異つてゐます。私の調べた處によりますと、日本の煙草で一本の巻煙草から出る煙の重量は、はまれ、敷島、國華、などが多く、富士、やまご朝日、龍田などは煙の少ない方です。従つて煙の中のニコチンも、この煙の重さ

常磐片々

平町にて復興債券の賣れ行き飛ぶが如し、不景氣也と悲觀するに及ばず

大瀧問題に關し 平町から續々出縣

周圍の情勢は總べて 有利に展開されて居る

香坂知事の言明

大瀧發電所問題は未だ知事の裁斷に接せず縣會にても紛議を醸すの形成を示して居るので成行如何は平町として勿論重大な關係のある事である爲め本日伏見

助役は 酒井國三郎

新田目善次郎、榎田榮太郎の三町會議員と共に午前九時發の平郡線により福島に向つて出發したが是れより先き發電所許可反對同盟會

裁決の

一日も速やか

かならん事を懇望せるに對し知事は「當初余の抱懐せる意見は今日と雖も勿論何等の變りなく一日も速やかに處決すべき積りなるも未だ手續未了の點ある爲め其運びに違せざりしものにて今後間近く解決し得るを信

彼岸に 達しむ可周

園の空氣を醸成するの要ありとし助役一行の急據出縣となつたのである事は云ふ迄もないが反對同盟會は更らに期する處ある爲め副會

石城 水害工事

一月中旬入札

石城郡内における去る九月中の水害復舊工事は鮫川の堤防護岸工費六千餘圓を初め五十餘所の豫算五萬餘圓で來る一月中旬ごろ入札に付する筈

裁縫檢定合格

平町藤田裁縫女學校卒業生今宮カヨ子、新妻タケ、渡邊タケ、馬目モト、佐藤キクヤの五名は裁縫科正教員の檢定試験に合格し昨日附にて免許狀交付さる

八一反盜

磐崎村にて

仙臺市大町藤崎吳服店洋品部外交員某は約千圓の洋服代を横領した事發覺仙臺署で取調中であるが同人は去る二日石城郡磐崎村吳服店飯塚清助方戸袋の下を切り破つて忍び入り茶餅木綿反物八十反其他數十點時價三百五十餘圓を窃取逃走し平町鐵田遊廓小泉樓で豪遊した犯人である事判明した

不平受付

投書歡迎

空氣銃で迷惑 此頃町の中で盛んに空氣銃で雀狩りを遣る者があり硝子戸を破つたり瓦を壊すので迷惑を感じて居ますが是れは何んとか適當に取締る事は出来ませんか (因り生)

伊藤平署長の答 勿論取締らねばなりません、殊に五間離れて杉板を打ち抜く程度の偉力ある空氣銃は普通の銃砲取締規則に據る事となつて居るのですから時節柄の事でもあり直ちに夫等の點に就いて嚴重取締る事にします

によつて比例してゐます。煙草に弱い人とか呼吸器の弱い人などには、相當の害を與へるものだといふことを知らねばなりません、また室内の煙の中にニコチン以外のものを含んでゐる煙があるとするれば、一層ひどい害を、人體にあたへるものであります。